

さくら学級の子供たちが、まなびポケットに入っているプログラミング補助教材ソフトを試しました。高学年児童が低学年児童に教えながら、一人一台の Chromebook 操作を習得しています。

## 1 学習内容

「 クロムブックになれよう 」

- ① 自分の chromebook を運び電源を入れ、ログインし、まなびポケットに入る。
- ② まなびポケットにあるソフト「プログラミング補助教材 虹色ボックス」を体験する。

## 2 課題に挑戦



chromebook を運び電源を入れ、ログインし、まなびポケットに入る。

さくら学級高学年の子供たちが、低学年の子供たちの操作を見守っています。操作がわからなくなった時は、優しく教えます。

「プログラミング補助教材 虹色ボックス」を体験する。

マウスやキーボード操作に慣れるためのゲームを、自分のペースで取り組みます。



## 3 振り返り

子供たちは、繰り返し利用することで、Chromebook の操作に慣れてきました。

今後は、さくら学級の子供たちの個別最適な学びを保障していくために、右の写真にあるような「まなびポケット」に入っているドリル教材の活用を進めていきます。



「おさらい先生 for まなびポケット」  
言葉の学習における問題例

